



令和4年度6月追加補正予算案を発表

南河内郡河南町は、国において創設された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)等に対応するため、一般会計総額1億4,116万円の追加補正予算案を発表しました。

6月20日(月)に河南町議会6月定例会議本会議に提案します。

■ 主な施策

(1)公共交通事業者燃料価格高騰対策事業(3,057千円)

住民の日常生活や経済活動を支える公共交通を維持・確保するため、公共交通事象者に対し、燃料価格高騰の影響額の一部を補助する。

(2)地域通貨推進事業(81,176千円)

全住民(約1万5千人)への生活支援及び町内事業者への経済支援として、3000円分のカナちゃんコイン(地域通貨)の配布(45,600千円)と、期間限定のボーナスポイント付与の拡充(25,000千円)を実施する。

(3)大阪広域水道企業団負担(14,129千円)

住民の経済的負担の軽減や、事業者等の経済活動を支援するため、水道料金の基本料金を4か月間(10月～1月)を全額減免する。

(4)子どもギフトカード等配布事業(28,945千円)

子育て世帯には、文房具や書籍、おむつなど、子どもが生活する上で、特有の負担が生じていることから、18歳以下の子どもたちへ1万円のギフトカード配布を大阪府と共同で実施する。

(5)子どもギフトカード等配布事業(町単独)(12,500千円)

大阪府と共同で取り組む18歳以下の子どもたちへ1万円のギフトカード配布に、町独自事業として5千円を上乗せして配布する。

(6)こども園紙おむつ処分事業(1,350千円)

町内のこども園で、使用済みの紙おむつを、保護者が持ち帰ることとしていたが、保護者や保育士の負担軽減や感染リスク軽減のため、使用済み紙おむつの持ち帰りを廃止し、こども園で処分する。

■ 森田町長コメント

令和4年度6月追加補正予算案は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分)等を活用し、燃料費や物価の高騰により影響を受ける住民や事業者への直接支援につながる事業に配慮して予算を計上した。

引き続き、コロナ禍において困窮する住民や事業者に、活気を取り戻してもらい全ての方が、安心して生活できる施策に取り組みたい。

【本件に対する問い合わせ】

〒585-8585 大阪府南河内郡河南町大字白木1359-6 総務部 人事財政課

☎0721-93-2500 FAX:0721-93-2500

担当者:後藤、古城 メールアドレス:zaisei@town.kanan.osaka.jp